



【 個性的な夏休み作品 】

- 8月30日付けでお知らせしたとおり、校内夏休み作品はコロナ過のため、保護者の方に見に来ていただく機会がなくなりました。残念です。今日で校内での展示は終了しました。全ての作品が個性的で、私の子供の頃と比べると、圧倒的に力作ぞろいばかりの作品でした。
- 私の注目することの一つは、「動機」です。例えば、次のようなものがあります。



<とべ! かみひこうき> → 学年活動で紙飛行機を飛ばしたとき、上手に飛ばすことができなくて悔しかった。どんな紙飛行機がよく飛ぶのか知りたかったから。

<めざせオリンピック! 走り方の研究> → 私は走ることが好きで、もっと速く走りたい。どうやったら速く走れるか知りたい。今、オリンピックの陸上競技をやっていて、テレビで見た。とても速く走っていたので、私もそんなふう速く走りたいと思ったから。

<井波ちょうこくについて> → ひいおじいちゃんの法事があり、ひいおじいちゃんが作った「しし頭」や「彫刻の道具」を見て興味をもったから。

- 自分の日頃の生活や、社会の中で開かれるイベント等を足場（きっかけ）にして取り組む作品だからこそ、個性的で、力作なのだと思います。

【 教育実習が始まる 】

- 9月2日から、教育実習生を受け入れています。母校での実習でもあるので、私たち教職員は、実習生の今後の未来のために、力を尽くそうと思っています。同時に、私たち教職員にとっても、よい勉強の機会を与えていただいています。

